

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	Arterial spin labeling (ASL) を用いた MR angiography (MRA) (ASL-MRA) による外頸動脈系の描出能の検討
当院の研究責任者 (所属)	西江昭弘 (琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	本研究は他施設との共同研究ではありません。
本研究の目的	本研究の目的は、arterial spin labeling (ASL) という造影剤を用いずに血流を計測する特殊な技術を応用した MR angiography (MRA: 核磁気共鳴画像法を用いた血管像を描出する方法) (ASL-MRA) が、従来用いられる time-of-flight (TOF: 血液の流入効果に基づいて測定する方法) 法の MRA (TOF-MRA) よりも良好に外頸動脈系の動脈を描出できるかどうか検討することです。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2022年12月31日
調査データ(該当期間)	2020年4月～2021年11月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報 等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま<ul style="list-style-type: none">・2020年4月から2021年11月の期間に、琉球大学病院において頭頸部がんで超選択的動注化学放射線治療が施行された方・超選択的動注化学放射線治療の前に頭頸部の造影 CT Angiography、TOF-MRA、ASL-MRA が施行された方●利用する情報<ul style="list-style-type: none">・CT 画像、MRI 画像・超選択的動注化学放射線治療の時に行われた血管造影検査の画像・生年月、性別、診断名、既往歴、血液検査等のカルテ情報
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究は他施設との共同研究ではないため、試料・情報を他施設に提供することはありません。
試料・情報の二次利用	本研究で取得した情報は、別の新たな研究に利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し、研究機関の長の許可を得てから行います。

<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>調査によって得られた個人情報は、個人がわからないように匿名化して用います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則り、研究結果を発表する時にも個人が特定されない形で行います。この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意志に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないように致します。ただし、お申し出いただいた時にすでに解析が開始され、匿名化したデータが分離不可・特定困難な場合や、研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に破棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当医師にご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療に何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>なし</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座 電話：098-895-1162 担当者：與儀 彰</p>
<p>備考</p>	<p>本研究についてのご質問などがありましたら、上記の連絡先までお問い合わせください。 他の研究対象者の個人情報や知的財産保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。ご希望の方はお申し出ください。</p>